

「中国への輸出促進セミナー、商談・求評会（仮称）」実施概要(案)

1 目的

中国華北地区における本県特産品の市場拡大を促進するため、現地の流通関係者や飲食店経営者を招聘し、市場や消費動向についてのセミナー、並びに商談・求評会を開催する。

2 主催

鹿児島県、社団法人鹿児島県特産品協会

3 会場等

(1) 日時：平成24年3月2日(金) 10:00～17:00

(2) 会場：鹿児島県北薩地域振興局 本館4階 第一会議室

(薩摩川内市神田町1-22 電話：0996-23-5151)

4 対象者

県内において特産品を製造・販売し、中国への輸出に積極的な企業・団体等。

5 実施内容

(1) 講演会（セミナー） 10:00～12:00

テーマ：中国華北地区における流通事情（仮題）

講師：モリタフーズ株式会社 代表取締役 君島 英樹 氏

定員：40名

(2) 商談・求評会 13:30～17:00

① 商談先

モリタフーズ株式会社（輸出総合商社）

鈴溪(天津)国際貿易有限公司（中国の輸入商社）

北京松子餐飲有限責任公司（中国の日本料理店）

② 対象商品（食品のみ）

県内で製造・加工されたもので、畜肉や畜産エキスを含まない加工食品。

（小売用商品、業務用商品）

- ・焼酎は中国に代理店を有しない商品で、特に容器の形状に特徴のあるもの。
- ・ドレッシング類は、賞味期間が最低1年以上のもの。
- ・冷凍で輸送可能な菓子、練製品等の農林水産加工品。

③ 商談方法等

- ・商談を希望する企業は、事前に所定の「会社概要・商談希望商品概要」を提出し、バイヤーが商品選定を行う。
- ・選定された企業は、直接、バイヤーと商談する。
- ・市場性や輸出規制等について商品アドバイスをを行います。

6 商談先概要

<モリタフーズ株式会社>

- 1 設 立 昭和 27(1952)年 6 月
- 2 本 社 〒107-0062 東京都港区南青山 5 丁目 4 番 2 9 号伊万里ビル 1F
TEL : 03-3797-5957 FAX : 03-3797-5954
- 3 資本金 3,800 万円
- 4 事業内容
 - (1) 国内向け／酒類、調味料、食材その他の販売
 - (2) 海外向け／中国・韓国等への食品及び酒類等の輸出
 - (3) 中国向けの事業について
1996 年より、日本から中国の北京・天津等の華北地区に、盛田製品(日本酒・焼酎・味噌・醤油)を中心に、一般食品、日用品、衣料品、一部工業製品等の輸出を始め、現在では 1 ヶ月に 2 回の常温定期便と 4 ヶ月に 1 回の冷凍品を「自社混載の定期便」という独自のシステムで輸出している。

<鈴溪(天津)国際貿易有限公司>

- 1 設 立 平成 9(1997)年 10 月
- 2 本 社 〒300110 天津市南開区長江道 94 号
TEL : 86+22-2768-1313 FAX : 86+22-2768-1300
- 3 資本金 US\$500,000.-
- 4 事業内容
 - (1) 中国向けの事業について
モリタフーズ(株)の現地法人。中国への輸出の手続きのほか、顧客への卸・販促・代金回収等の業務全般をサポートする。
 - (2) 主な代理店
 - ・サッポロビール(株)、マルキン忠勇(株)、(株)杉本製茶、長崎茶匠有限責任事業組合、ヤマサ醤油(株)、等

<北京松子餐饮有限責任公司>

- ・北京に 6 店舗を有する、随一の日本料理店。開店 20 周年を迎える今年、現在の「中の上」から「上」ランクを目指している老舗。
- ・6 店舗ともに規模が大きく繁盛しており、かなり大量の業務用食材を使用している優良店で、日本から進出しようとする料理店のほとんどが、事前にこの店をリサーチする。
- ・2011 年 8 月、山形県が主催する商談会にモリタフーズとともに参加し、出品していた山形の日本酒を自社店舗で提供することを計画している。